創薬基盤推進研究事業　研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	従来の抗菌薬開発法にとらわれない、新たな細菌感染症治療薬のスクリーニングに関する研究開発
代表機関名	国立大学法人北海道大学
研究開発代表者名	佐藤　豊孝
全研究開発期間	令和元年度～令和３年度

1.　研究開発成果

事後報告書（下 URL）参照

https://www.amed.go.jp/content/000101260.pdf

2.　総合評価

・ 優れている

【評価コメント】

vivoEF という独創性の高いコンセプトについて、生体内物質存在下でのみ抗菌活性を示す物質を探索するとともに、モデル化合物を用いて腸内細菌叢には影響せずに病巣部での細菌に作用を及ぼすことをカニクイザルで明確化することで、着実にコンセプト検証を行い、興味深い成果を得ている。

本研究成果は、既存の抗菌剤とは異なる作用機序を有することで、多剤耐性菌にも有効な次世代の細菌感染症治療薬としての可能性が期待でき、企業導出を視野に、本研究がさらに発展することを望む。

以上